

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		玄関の施錠を含めて、身体拘束をしないケアに取り組んでいるが、現状として、帰宅欲求や精神不安定な入居者がいる場合やむを得ず玄関に施錠をしている。	日中は、玄関の鍵をしないで自由に過ごしてもらおう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者の心身状態の観察を行い、行動を把握する。</li> <li>・話をゆっくり聞くようにする。</li> <li>・落ち着きがなくなった時は、両ユニットの職員の見守りの中自由に行動してもらおう。</li> <li>・気分転換の為に、レク・散歩等本人の好きな事に誘う。</li> </ul>	1ヶ月
2					ヶ月
3		職員不足や業務に追われて、レクや外気浴等思うようにできず、室内でテレビをみて過ごす事が多い。	体調や状況に応じて、ラジオ体操・レク・外気浴など行い、一人一人が好んで参加できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジオ体操(10:30～、毎日)</li> <li>・レク(何がいか入居者の希望を聞く)</li> <li>・天候によっては、外気浴等行う</li> <li>・気がすすまない入居者の方には、好きな事をしてもらう。</li> </ul>	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。